



明るく 正しく 健やかに

寿都小学校 学校だより
令和5年度 第4号
令和5年7月24日発行

助走期の1学期を終えて ～楽しい夏休みを～

校長 前田 敦子

寿都神社例大祭が開催され、4年ぶりに寿都の夏が盛り上がりを見せた7月。本祭1日目は生憎の天候となりましたが、2日間に渡り、子供たちが笑顔で楽しんでいる様子をたくさん見ることができました。また、本校の多くの教職員が初めての参加で不安感もあったようですが、地域の皆様に温かく受け入れていただき、たくさんの方々と交流することで、長い伝統に裏打ちされた寿都町の魅力を発見することができたようです。お世話になった皆様に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

学校は、7月24日（月）で、登校日数74日間の1学期を終えました。

今年度は、学校テーマ「挑戦 第2章 ～自分を信じる力～」を掲げてスタートしましたが、これまでの取組を闇雲に踏襲するのではなく、学校運営協議会をはじめ、地域・保護者の皆様のご意見を参考にさせていただき、発想の転換・創意工夫に努めながら、子供たちの主体性がより高まる取組を目指しました。

「ぐるっと寿都」の遠足や、新しい競技に挑戦した運動会では、学校が一丸となって楽しむことができました。その一体感と、多くの方々のご支援がそのまま子供たちの成長に繋がりました。また、日常の授業や学級・児童会活動にも、挑戦をする姿がたくさん見られました。

3月のゴールから見れば、まだまだ助走の段階ではありますが、この助走は、子供たちの次の挑戦に繋がっていくものと思います。

これからが夏本番。いろいろな制限がなくなり、思う存分楽しめる夏休みです。事故や大きな怪我がないように、交通ルールや社会の決まりを守りつつ、楽しい夏休みを過ごしてほしいと思います。子供たちの公園の遊び方や自転車の乗り方など、気になることがありましたら、遠慮なく学校へご連絡ください。地域の皆様の見守りをお願いいたします。

消防署・裁判所付近の通学路が変わります。

現在の浄水橋付近の通学路については、道幅が狭いことや歩道の整備もなく、さらに、昨年の消防署の移転に伴い、「消防署の緊急車両の出入りの際に接触事故の恐れがある。」というご指摘がありました。

そこで、学校、教育委員会、役場、警察で現地を確認・協議をした結果、消防署・裁判所付近の通学路を一部変更することにいたしました。それに伴って、子供たちには、1学期中に新しい通学路に慣れるよう指導を行ったところです。地域の皆様には、登下校中にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、お気づきの点がありましたら、児童への声掛けや学校へお知らせいただけますと、今後の指導に生かしてまいります。地域・保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。 ●●●が新しい通学路です。



【教育目標】

自分を伸ばし 広い心でがんばり通す 寿小の子

- ・よく考え、進んで学ぶ子 「知」
- ・明るく思いやりのある子 「徳」
- ・強く、たくましい子 「体」

【今年度の重点目標】

自分の言葉で伝える 自分らしく学ぶ

挑 戦

第2章

～自分を信じる力～

7月6・7日、6年生が修学旅行に行ってきました。事前の準備と机上の計画を上回る現地での豊かな体験をしてきました。

「自主研修で迷子にないかけたけど、地図を自分たちで見たり、街の人に聞いて協力して行動できた」

6年生の思い出の一文です。この中にも6年生が修学旅行を通して感じられた成長が見られます。小学校生活1200数日の一番の思い出とよく言われる所以かと思えます。

こんな思いができたのも「素敵な仲間がいること」「様々な人たちの支えがあること」も胸に感じながら残り少ない小学校生活を過ごすことを願っています。無事に全員で帰ってこれました。おかえりなさい。



自分から行動
主体的に挑戦

修学旅行

仲間との協力
最高の思い出



「自分の命を自分で守る」ために

～火災を想定した避難訓練～

4日（火）、校舎内で火災が発生した場合を想定した避難訓練を行いました。訓練をしておくことでより早く安全に避難することができるようになります。警報が鳴ってから放送の指示で、子供たちは素早く的確に行動することができました。煙体験も2・4・6年生で行い、あらためて、火事・けむりの怖さを実感したと思います。いざという時には、「自分の命は自分で守る力」を身に付けさせていきたいと思えます。



学校改善のためのアンケートにたくさんのご家庭(50家庭)からご協力いただきました。厳しくも

温かく評価していただき、応援、励ましの声も私たちの励みとなっています。子どもたちからとった「児童アンケート」「教職員アンケート」ともに分析を行い、2学期からの寿都小学校の教育活動にいかしていきたいと思えます。お忙しい中アンケートに答えていただき、ありがとうございました。

社会を明るくする運動・人権の花

今年は、セレモニーも4年ぶりに復活しました。4～6年生がスクールバンドの演奏を披露し、式典に花を添えさせていただきました。

人権の花については、人権擁護委員の方々にも来ていただき、「花を大切にすることは人を大切にすると同じ」というお話をしていただき、お花の苗をプランターに植え、目下大切に育てている所です。



【最優秀賞】○○○○○
 「べつじつたS...」の一言が 救いの手
 【優秀賞】○○○○○
 いじめはね 犯罪なんだよ 本当は
 【佳作】○○○○○
 助けてよ ぼくの気持ちも 考えて
 【佳作】○○○○○
 虹色世界 みんなでくっつくう つくぽんこ
 【佳作】○○○○○
 その言葉 見える世界と 消える世界

事故のない充実した夏休みを

明日から子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。この夏休み期間中、様々な所に出かける機会が多くなると思いますが、事故などに遭わないよう十分注意して下さい。子供たちに「生活だより」を配付しましたので、ご家庭でもご一読いただき、お子様に声かけをしてくださるようお願いいたします。

8月18日には子供たちの元気な姿を楽しみにしております。

交通事故・水の事故

等、十分気をつけて安全で楽しい夏休みを！

夏を元気に過ごすコツをダジャレで教えてくれています。
 ○○先生・作

一人で悩まずご相談を

北海道教育委員会では、いじめや不登校、友人関係などの学校教育に関する悩み、家庭での子育てに関する悩みなど、子どもや保護者から直接相談を受けて問題の解決につなげる「北海道子ども相談支援センター」を開設しています。毎日24時間対応する無料の電話相談や、メール、来所相談も行います。

お子様が一人で悩まずに、いつでも相談できることなどについて、ご家庭で話題にさせていただきますようお願いいたします。(別紙「主な相談窓口」を参照下さい) その他の相談先も掲載されておりますので、お気軽にご利用下さい。



夏休みラジオ体操会

期間：7月25日(火)～28日(金)
 朝7:00～
 場所：新栄会館広場、矢追かもめ公園

参加賞があります。
 どんどん参加しましょう！
 出席カードを持ってきてね。



コラムスマイル

レジリエンスとは、「ストレスやプレッシャーから回復するための力」

自分の「強み」を知ることで レジリエンスは、鍛えることができるそうです。その一つの方法として「自分の強みを知ること」です。自分の強みを見つける方法として「セルフコーチング」という手法があります。自分に①～⑤の質問をしてみてくださいいくつか関連が生まれるとそれが、自分の「強み」の可能性が高いというものです。

「強み」を知る⇒「強み」を活かす⇒自己肯定感がアップ

このサイクルでレジリエンス力が高まるそうです。お子さんの「強み」は何でしょうか？

監修：久世浩司「レジリエンスで心が折れない自分になる」より

- ①自分にとって最も大きな成功とは？
- ②自分の最も好きなところは？
- ③何をしている時に最も楽しいか？
- ④どんな時に自分らしいと感じるか？
- ⑤自分がベストの状態はどんな時か？